

地域調査士資格の取得について

本学科で地域調査士資格を取得するためには、

- ①以下の科目を履修すること
 - ②(公社)日本地理学会の講習を受けること
 - ③卒業後資格取得を申請すること
- が必要です。

①履修科目について(「履修要項 2018」p. 120 参照)

卒業のために不可欠な科目で地域調査士の要件とされる科目

- 「人文地理学入門」「自然地理学入門」(1年次必修)
- 「調査法」「演習」(3年次選択必修)
- 「地理学演習」「卒業論文」(4年次必修)

※上記科目は卒業の要件単位なので、卒業できる人は必ず取得できます。

学生に選択の幅が与えられている科目

- 「日本地誌 A・B」「村落地理学 A・B」「景観地理学 A・B」のうちの1つ

※必ず A・B を組み合わせて履修してください。

- 「地図学」「地図学 A・B」「測量学」「地理情報論」のうちの1つ(「地図学 A」と「同 B」は組み合わせて履修のこと)

資格取得のために指定されている科目

- 「地域統計分析法 A」または「同 B」1科目

※2017年度以前に「計量地理学」を履修していれば、新たに上記科目履修の必要はありません。

②講習について

今年度の関東地方における地域調査士講習は、4月22日(日)および11月に開催予定です。4月の講習の申し込み締め切りは4月18日(水)なので、受講希望者は早急に手続をしてください。受講料10,800円が必要です。講習は「心構え」「法令」「個人情報保護」「人権」からなり、「心構え」以外の3科目では、終了後に理解度確認テストが実施されます。難しくはありません! 詳細については別途掲示される講習案内を参照してください。

③資格申請について

地域調査士の資格申請は、卒業後学生自身が行います。①および②の要件を満たした学生には関係書類を交付します。

地域調査士資格は、「地域調査のプロ」であることを社会に示す資格です。この資格を取得すれば、行政や教育の分野をはじめ、都市計画、エリアマーケティング、地域福祉などの分野で自信を持って能力を発揮することができるでしょう。多くの諸君が地域調査士の資格を取得されることを期待します。

※なお、**専門地域調査士**の講習は6月か7月に日本地図センターで開催されます。資格取得希望者は必ず受講してください。